

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 26 年 7 月 24 日 (木)
午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|-----------------------------|----|
| (1) | 【小・中学生の率直な意見】平成 26 年度子ども議会 | 1 |
| (2) | 【深谷市独自】深谷市医師育成奨学生の応募状況 | 5 |
| (3) | 【県内初】インクルーシブ教育の推進をめざして | 6 |
| (4) | 【友好の証し】友好都市田野畑村小学生との交流事業 | 8 |
| (5) | 【多彩な講師陣】世界遺産関連講演会 | 9 |
| (6) | 【300 mの至近距離で鑑賞】第 20 回深谷花火大会 | 10 |

3. その他

- ・平成 26 年度深谷食農体験実習・農家民泊体験

4. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 26 年 8 月 25 日 (月) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

【小・中学生の率直な意見】 『平成26年度子ども議会』

■ 目的等

深谷市の将来を担う市内の小・中学生に、議会制民主主義の場を体験していただき、市政に対する関心や理解を深めてもらう。また、小・中学生の率直な意見を聞き、今後のまちづくりに生かしていくため。

■ 日時

平成26年7月31日（木）

午前9時30分～…小学校6年生 19人（19校×1人）
（男子11人、女子8人）

午後2時00分～…中学校3年生 22人（11校×2人）
（男子11人、女子11人）

※東京成徳大学深谷中学校については、2年生2人の参加

■ 場所

深谷市役所 3階議場 ※傍聴人の受付あり。

■ 概要

下記概要および別紙「質問内容一覧表」のとおり

単位:人

質問の主な内容		小学生 19人	中学生 22人	計 41人
環境	・深谷市のCO ² 削減について ・深谷市の“エコ”に対することについて	1	2	3
保健・福祉	・地域の人々とふれ合う場「児童館」について ・深谷市の少子化対策について	2	0	2
教育・文化	・深谷市の偉人や遺産を生かした町づくりについて ・英語教室の充実について	5	7	12
都市・生活 基盤	・ふっかちゃんのいる公園づくりについて ・交通機関の発展について	1	3	4
生活安全	・「災害に強い深谷市を」について ・大雪被害について	1	3	4
産業振興	・深谷ねぎほりツアー開催について ・商店のこれからについて	3	5	8
コミュニテ ィ・交流	・「深谷市あいさつ計画」について ・友好都市との交流について	3	1	4
協働・行財政	・深谷市の知名度を今よりもっと上げるための取り組みについて ・ふっかちゃんの広報活動について	3	1	4
計		19	22	41

■ その他

昭和54年から実施し、その後一時中断したが、平成11年度から再度実施している。今年で23回目。

子ども議員の選出方法は、各学校長からの推薦。

■ 問い合わせ先

深谷市役所秘書室秘書課広聴係 ☎048-574-6631

メールアドレス：hisyo@city.fukaya.saitama.jp

平成26年度子ども議会（小学生の部） 質問内容一覧表

発言順	議席番号	学校名	学年・組	氏名	質問事項	備考
1	1	明戸小学校	6年1組	ヒラノ 平野 汰空	深谷市の偉人や遺産を生かした町づくりについて	副議長
2	2	幡羅小学校	6年3組	タムラ 田村 優弥	深谷市の知名度を今よりもっと上げるための取り組みについて	
3	3	深谷小学校	6年2組	オオシマ 大嶋 康起	未来を拓く、ぼくたちの深谷について	
4	4	桜ヶ丘小学校	6年3組	オオタニ 大谷 綾音	深谷ねぎほりツアー開催について	
5	5	大寄小学校	6年1組	オオヤ 大谷 宗太朗	ふっかちゃんのいる公園づくりについて	
6	6	藤沢小学校	6年2組	アライ 新井 泰樹	広場の活用について	
7	7	深谷西小学校	6年2組	フジタ 藤田 萌々香	わんぱくランドをふっかちゃんランドにして、仙元山周辺を整備してほしいことについて	
8	8	常盤小学校	6年3組	イチカワ 市川 ミク玖	「災害に強い深谷市を」について	
9	9	八基小学校	6年1組	フクチ 福地 将太	郷土の偉人渋沢栄一翁について	
10	10	上柴西小学校	6年1組	カンダ 神田 愛実	地域の人々とふれ合う場「児童館」について	
11	11	上柴東小学校	6年3組	フジワラ 藤原 ツカサ	深谷市の国際交流について	
12	12	豊里小学校	6年1組	タケザワ 武澤 マイ	渋沢栄一などの関連施設を巡る「渋沢ロード」の設置について	
13	13	岡部小学校	6年1組	コバヤシ 小林 アレン	「岡部駅花いきいき大作戦」について	
14	14	榛沢小学校	6年1組	シノザキ 篠崎 トウコ	深谷市の少子化対策について	
15	15	本郷小学校	6年1組	スナガ 須永 ジュセイ	図書館への櫛挽ヶ原の郷土資料の整備について	
16	16	岡部西小学校	6年1組	サイノウ 斎藤 マサキ	深谷市の輪が広がる「お助けデー」への取り組みについて	
17	17	川本北小学校	6年1組	ナカハラ 中原 ケンタ	「深谷市あいさつ計画」について	
18	18	川本南小学校	6年1組	タマガワ 玉川 リョウカ	ふっかちゃんの人気を上げるためについて	
19	19	花園小学校	6年3組	サトウ 佐藤 ヒロト	深谷市のCO ² 削減について	議長

平成26年度子ども議会（中学生の部） 質問内容一覧表

発言 順	議席 番号	学校名	学年・組	氏名	質問事項	備考
1	1	深谷中学校	3年2組	ヨシオカ 吉岡 コウセイ 光聖	深谷市の農業について	副議長
2	3	幡羅中学校	3年1組	オオクボ 大久保 エイスケ 瑛介	深谷駅の活性化について	
3	5	明戸中学校	3年1組	タメガヤ 為谷 マレ 磨玲	英語教育の充実について	
4	7	東京成徳大学深谷 中学校	2年1組	ウンノ 海野 ケイチ 圭一朗	富岡製糸場に関する深谷市の観光PRについて	
5	9	花園中学校	3年2組	コバヤシ 小林 ミキヤ 幹弥	交通機関の発展について	
6	11	川本中学校	3年1組	トミタ 富田 ケント 健人	世界で活躍された方々と交流する機会について	
7	13	岡部中学校	3年2組	ミウラ 三浦 コウキ 光希	岡部地区の暴風と砂嵐とその対策について	
8	15	上柴中学校	3年1組	フジワラ 藤原 ユキ 有希	ふっかちゃんの広報活動について	
9	17	南中学校	3年2組	イワキ 岩瀬 チヒロ 千尋	災害時における市民の協力について	
10	19	豊里中学校	3年1組	ヨシ オカ 吉岡 カズマ 和馬	伝統文化を残していくことについて	
11	21	藤沢中学校	3年1組	キムラ 木村 ハヤト 隼人	深谷花フェスタ&オープンガーデンの活発化について	
12	2	深谷中学校	3年3組	カネコ 金子 ハジメ 創	深谷市の“エコ”に対することについて	
13	4	幡羅中学校	3年4組	ヨシハシ 吉橋 アミ 亜未	友好都市との交流について	
14	6	明戸中学校	3年1組	トヨダ 豊田 ミライ 未来	公共の体育館の使用料金について	
15	8	東京成徳大学深谷 中学校	2年1組	テラウチ 寺内 ミキ 美貴	深谷市の災害対策について	
16	10	花園中学校	3年1組	オオクボ 大久保 シユオン 稔音	商店のこれからについて	
17	12	川本中学校	3年2組	オオタ 太田 ヒヨリ ひより	自転車事故と防止対策について	
18	14	岡部中学校	3年5組	イシイ 石井 サトミ 里実	英語の授業のALTの先生のことについて	
19	16	上柴中学校	3年2組	オガサワラ 小笠原 ナツコ 菜津子	花園IC拠点整備プロジェクト構想について	
20	18	南中学校	3年5組	タジマ 田島 コウイチ 光一	富岡製糸場の世界文化遺産登録に関する深谷市の活性化について	
21	20	豊里中学校	3年2組	ササキ 佐々木 ユウ 優	大雪被害について	
22	22	藤沢中学校	3年1組	ヤハタ 八幡 シズカ 静香	福祉ボランティア活動の活発化について	議長

【深谷市独自】 深谷市医師育成奨学生の応募状況

深谷市医師育成奨学金貸与制度の募集を次のとおり実施しましたので、その応募状況をお知らせします。

■ 応募状況

- ◆ 募集期間 平成26年7月1日（火）から7月17日（木）まで
- ◆ 応募人数 37名（募集人数 2名）
 - ◇ 応募者の内訳
 - ・ 応募者の居住地別
 - 埼玉県（市内6名・市外15名）、群馬県（3名）、東京都（7名）、神奈川県（2名）、栃木県（1名）、茨城県（1名）福島県（1名）広島県（1名）
 - ・ 現役生（高校3年生）・既卒者別
 - 現役生16名、既卒者21名
- ◆ 今後の予定
 - ◇ 一次選考
 - ・ 日 時 平成26年8月1日（金）午前10時～午後3時
 - ・ 会 場 深谷生涯学習センター・深谷公民館 大会議室
 - ・ 選考方法 個別学力検査（数学・英語）、論文及び書類審査
 - ◇ 二次選考
 - 一次選考合格者に対して、二次選考（面接）を実施します。
 - 実施・時期については、10月中旬を予定しています。
 - ◇ 合格者及び補欠者の発表
 - 平成26年10月下旬を予定しています。
 - ◇ 奨学金貸与開始時期
 - 合格者が医学部医学科に合格後、直ちに奨学金の貸与を開始します。

■ 制度の概要

- ◆ 名称 深谷市医師育成奨学金貸与制度（平成23年度から5年間限定事業）
- ◆ 奨学金（貸与金額）
 - 年額360万円*（6年間で2,160万円）
 - *入学する大学の学費が年額360万円を上回る場合は、履修に必要な額（寄付金等任意の納付金、教科書及び参考書等の代金は含まず）とする。
- ◆ 貸与期間
 - 貸与が決定した月から大学の正規の修学期間（6年間）を限度とする。
- ◆ 応募資格
 - 平成27年3月に国内の高等学校を卒業見込みの者、すでに高等学校を卒業した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、将来、医師として深谷赤十字病院に勤務する意志がある者（全国から応募可能）

■ 問い合わせ先 深谷市福祉健康部 保健センター TEL048-575-1101

【県内初】

インクルーシブ教育の推進をめざして

—深谷市の強みを生かした「早期からの支援体制づくり」—

■ 目的

障害のある子どもやその保護者に対し、就学前の段階から「一人一人の教育的なニーズに応じた多様な学びの場」の情報を適切に提供するとともに、小学校とのなめらかな接続を図るための支援体制を整備します。このことにより、インクルーシブ教育を推進し、子どもたちの健やかな成長を図ります。

※ インクルーシブ教育・・・障害のある者とない者が共に学ぶ仕組

■ 取組内容

① 深谷市独自の教育と福祉等の連携による支援体制づくり

深谷市では、教育・福祉や療育・医療などの関係機関との連携をより一層強化し、「親子を支える地域支援」をめざします。

※ これまでも、教育研究所を核とした教育・福祉の連携を推進しており、深谷市独自のシステムとなっております。

② 教育・福祉の連携を生かした保護者支援

各関係機関との連携を図り、就学前の子どもをもつ保護者を対象とした講演会等を実施し、子どもへの関わり方を支援するとともに、「多様な学びの場」の情報を提供します。

* ①と②は深谷市の独自性と強みを生かした県内初の取組です。

■ その他

平成26, 27年度、埼玉県教育委員会からモデル研究の委嘱を受け、「早期からの教育相談・支援体制づくり」に取り組んでいきます。

■ 問い合わせ先

深谷市教育研究所 (担当：柴崎・新井)

048-572-9456

深谷市教育委員会 教育部学校教育課

048-572-9578

インクルーシブ教育の推進をめざして —早期からの支援体制づくり—



深谷市教育委員会

深谷市独自 教育・福祉の連携による支援体制

保健センター

医療機関
療育機関

保育課

社会福祉協議会

特別支援学校

幼保小中

学校教育課

警察

教育・福祉連携マップ

福祉政策課

生活福祉課

NPO法人

障害福祉課

こども青少年課

児童相談所

深谷市立教育研究所

早期からの 親子を支える地域支援

NEW!

就学前保護者支援
保護者講演会
深谷市の支援マップ



* 黒字の課等は教育・福祉連携推進会議に参加

* 青字の課等はケース会議に参加

【友好の証し】

友好都市田野畑村小学生との交流事業

■ 目的等

深谷市内の小学生が、友好都市である岩手県田野畑村（平成18年3月5日友好都市を提携締結）の小学生と交互に訪問を行い、交流を図ります。今年度は深谷市の小学生が田野畑村を訪問します。

この事業では、集団生活や交流を通して、豊かな感性と思いやりのある心を養い、将来地域社会の発展に貢献することのできる人材を育成することを目的としております。

■ 日程

平成26年7月29日（火）から8月1日（金）までの4日間

■ 場所

滞在場所 羅賀荘（岩手県田野畑村）
活動場所 北山崎、畠山神社の見学
浄土ヶ浜で海水浴、津波学習

など

■ 参加者

深谷市内在住小学校5・6年生 30名
田野畑村小学校4・5年生 30名
合計 60名

■ 問い合わせ先

深谷市子ども未来部子ども青少年課
☎048-574-6646

【多彩な講師陣】 世界遺産関連講演会

■ 目的等

友好都市である群馬県富岡市の富岡製糸場が世界文化遺産に登録されたのを記念して、その設立に深く関わった深谷の偉人たちの功績や遺徳の顕彰を目的とした世界遺産関連講演会を実施します。

■ 日時

- 第1回 平成26年8月3日（日）午後2時～4時
- 第2回 平成26年8月24日（日）午後2時～4時
- 第3回 平成26年9月7日（日）午前10時～正午
- 第4回 平成26年9月14日（日）午前10時～正午

■ 場所

- 第1回、第2回 深谷公民館（深谷市仲町20-2）
- 第3回、第4回 渋沢栄一記念館・八基公民館
（深谷市下手計1204）

■ 概要

- 第1回「渋沢栄一と殖産興業—富岡製糸場と島村式蚕室の接点」
講師：^{すずきよしゆき}鈴木芳行氏（地方史研究協議会）
- 第2回「富岡製糸場と深谷の偉人たち」
講師：^{いまいみきお}今井幹夫氏（富岡製糸場総合研究センター所長）
- 第3回「文人としての渋沢栄一」
講師：^{あらいしんいち}新井慎一氏（深谷市郷土文化会会長）
- 第4回「葦塚直次郎をめぐる一考察」
講師：^{にらづかゆういち}葦塚雄一氏（県立高校教師）

■ その他

- 第1回、第2回定員：100名
- 第3回、第4回定員：70名
- 電話または窓口申し込み。定員になり次第締め切り。参加料無料。

■ 問い合わせ及び申し込み先

深谷市教育委員会 教育部文化振興課
☎048-577-4501

【300mの至近距離で鑑賞】 第20回深谷花火大会

■ 目的等

「深谷の夜空を彩る真夏の花火」をテーマに、市民が一堂に会しコミュニケーションを図ると共に、郷土愛の醸成等を培うことを目的として、本事業を実施する。

■ 日時

平成26年8月3日（日）午後7時～9時

※雨天の場合は、10日（日）に延期

※セレモニーは午後6時40分～7時

■ 場所

深谷市川本総合支所南 荒川河川敷

■ 概要

- ・市内の企業を中心に広告花火を募集、個人のメッセージ花火を募集
花火の提供者数126件
- ・花火の種類
スターイン、10号玉（尺玉）、8号玉、7号玉など
合計100プログラムの打ち上げを行う。

■ 問い合わせ

深谷花火大会実行委員会事務局（ふかや市商工会川本支所内）

TEL：048-583-2222

FAX：048-583-3377

当日：0180-99-3060（フリーダイヤル）

■ 参考

平成25年度

第19回花火大会来場者 約4万人